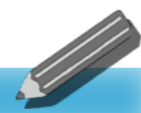


# 英語検定料・漢字検定料を助成



市では、英語能力および日本語能力の育成を通して、言葉や文化のもつ素晴らしさを知り、自分の考えや思いを伝え合い、新たな見方・考え方を創造できる「真岡っ子」の育成を目指しています。

## ◆ 申請手続き ◆

【助成対象】 市内小中学校に通学の小・中学生および市内在住の小・中学生  
【助成回数】 英語検定、漢字検定それぞれに年度内1回  
詳細については、市教育委員会ホームページに掲載の「真岡市英語検定・漢字検定助成事業案内」および「真岡市英語検定料及び漢字検定料助成金交付の流れ」をご確認ください。



真岡市教育委員会  
公式ホームページ  
にアクセスできます。

## ◆ 申請方法 ◆

申請用紙は、市教育委員会ホームページよりダウンロードするか、学校教育課の窓口にて、受け取りください。  
※申請書の提出方法は郵送のみの受付となります。(郵送料は各自負担)

## ◆ 申請期間 ◆

【第1回申請期間】 7月15日(水)～31日(金)  
【第2回申請期間】 10月15日(木)～31日(土)  
【第3回申請期間】 3月15日(月)～31日(水)  
※令和2年度の受験が対象です。第1回～第3回いずれの申請期間でも申請することができます。  
※期間内の郵便消印のある申請のみ、受付となります。

【問い合わせ】 学校教育課指導係 ☎83・8181 FAX83・8080



### いちごの工芸菓子を市へ寄贈

3月26日(木)市長公室で、TBC学院国際TBC調理・パティシエ専門学校パティシエ学科の生徒たちが、「全国いちごサミットinももか2020」に展示する予定だった工芸菓子を市へ寄贈しました。  
作品は、「マジパン」という粉末のアーモンドと砂糖をペースト状にした生地から作られており、大きさは直径約20センチ、高さ約23センチとなつています。  
いちご摘み未来への希望を表現しており、デザインを考えると完成から約1カ月程度かけて制作されました。

3月20日(金)から22日(日)までの3日間にかけて、市役所新庁舎の建設現場にあったタワークレーンの解体作業が行われました。  
タワークレーンは、新庁舎建設に使われる鉄骨や設備などを吊り上げ、資材の搬入などを行うために設置されていたもので、今回その役目を終了し、解体することとなりました。  
タワークレーンを解体するために、別の大型クレーンが使用され、巨大なアーム部分や運転室などが次々に取り外されました。  
新庁舎建設工事は、今後今年9月の開庁に向け、庁舎の内装工事や設備工事を進めていきます。



### 新庁舎建設現場 タワークレーン解体

## 国際大会出場者に対し スポーツ激励金を支給

### 国際大会出場者への激励金

国際大会に出場する競技者への激励金として、これまで個人競技選手に1万円、団体所属選手に5千円としていた支給額を、大会の規模などから3つに分類し、それぞれ次のように設定しました。(※個人・団体ともに同額)

オリンピック・パラリンピック	20万円
世界選手権大会	15万円
その他の国際大会	10万円

### 国内の全国大会出場者への激励金

なお、国内の全国大会に出場する競技者への激励金は、個人競技選手が現行どおり1万円とするほか、団体所属選手は5千円から1万円へ増額しました。(※個人・団体ともに同額)

全国大会	1万円
------	-----

### 支給の対象

- ◆原則市内在住の個人または団体所属選手(フロ・アマは問わない)
- ◆所属する団体の拠点が市外でも、市内在住であれば該当

【問い合わせ】 スポーツ振興課指導係  
☎84・2811 FAX84・6258

## 第4回真岡市建築賞

まちづくりに対する意識の高揚を図ることを目的に5年ごとに開催し、優れた景観の創出に寄与している建築物を表彰するものです。今回は、17件の応募が寄せられ、選考委員会による審査のもと、特に優れた4作品が選考されました。

表彰式は、3月23日(月)、市役所で行われ、次の作品が受賞されました。  
おめでとうございま(順不同、敬称略)



▲受賞された方々

受賞者一覧	
■真岡・並木町の家 建築主 小倉 毅 設計者 (株)中山大輔建築設計事務所 施工者 (株)柴木材店	
■真岡の家 建築主 久万 健一 設計者 (株)小野里信建築アトリエ 施工者 (株)小堀建設	
■芳賀赤十字病院 建築主 芳賀赤十字病院 設計者 (株)山下設計 施工者 代表/大成・中村・増山JV	
■栃木県庁芳賀庁舎 建築主 栃木県 設計者 A I S ・渡辺JV 施工者 代表/斉藤・佐藤・剋真JV	

## 真岡市防災リーダー 養成研修を実施

令和元年11月から令和2年3月にかけて、真岡市防災リーダー養成研修を実施しました。この研修は個人の防災知識や技術の習得を促し、研修を修了した方々が各地域で中心となって、自主防災組織の拡大、防災意識の啓発活動を活性化させることで地域防災力の向上を目的としています。

今回、講習会を修了した12名は、市の防災リーダーとして登録され、自主防災組織やその他団体が実施する訓練に参加し、防災や減災について市民への普及啓発活動を行います。  
防災リーダーに認定された方々は次のとおりです。(敬称略)



- ・野澤 光成(台町4区) ・青柳 茂樹(台町4区)
- ・高山 一実(熊倉2区) ・外岡 誠(上高岡木区)
- ・小川 清下(高岡木区) ・青戸 正昭(亀山区)
- ・高橋 信之(鶴田区) ・保坂 祐二(八條区)
- ・齋藤 隆雄(根本区) ・菅谷 豊(東大島区)
- ・橋本 弘(京泉1区) ・河角 寛(長田区)

【問い合わせ】 市民生活課危機管理係  
☎83・8396 FAX83・8392